

商品名 ニポラジン小児用シロップ0.03% 医薬品基本情報

薬効	4413 フェノチアジン系製剤	一般名	メキタジンシロップ
英名	Nipolazin	剤型	シロップ
薬価	6.90	規格	0.03% 1mL
メーカー	アルフレッサ ファーマ	毒劇区分	

ニポラジン小児用シロップ0.03%の効能・効果

気管支喘息、アレルギー性鼻炎、じん麻疹、(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、皮膚疾患)のそう痒

ニポラジン小児用シロップ0.03%の使用制限等

1. 類薬で過敏症の既往歴、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、閉塞隅角緑内障、下部尿路に閉塞性疾患	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 開放隅角緑内障、腎機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ニポラジン小児用シロップ0.03%の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、血圧低下、呼吸困難、咽頭浮腫、蕁麻疹、嘔気、AST上昇、ALT上昇、ALP上昇、肝機能障害、黄疸、劇症肝炎、血小板減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 黄疸、血小板減少、ふらふら感、頭痛、めまい、興奮、胃部不快感、便秘、腹痛、胸部苦悶感、排尿困難、浮腫、視調節障害、顔面潮紅、咽頭痛、月経異常、口内しびれ感	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 眠気、下痢	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
4. 過敏症、発疹、光線過敏症、AST上昇、ALT上昇、好中球減少、倦怠感、嘔吐、口渇、食欲不振、胃痛、心悸亢進、味覚異常	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満

5. 排尿困難、BUN上昇、眠気、悪心、嘔吐、抗コリン作用性障害、メラニンに対する親和性、角膜混濁、水晶体混濁、網膜色素沈着、角膜色素沈着

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

ニボラジン小児用シロップ0.03%の相互作用

1. 薬剤名等：中枢神経抑制剤

発現事象 眠気

投与条件 -

理由・原因 本剤の中枢神経抑制作用により、作用が増強

指示 注意

2. 薬剤名等：抗コリン作用を有する薬剤

発現事象 排尿困難、口渇

投与条件 -

理由・原因 本剤の抗コリン作用により、作用が増強

指示 注意

3. 薬剤名等：メトキサレン

発現事象 光線過敏症

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤は光線感受性を高める作用を有する

指示 注意

4. 薬剤名等：アルコール

発現事象 眠気

投与条件 -

理由・原因 本剤の中枢神経抑制作用により、作用が増強

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』